

## 第9回 病院事務長研修コース 参加のお勧め (病院管理士認定)

社団法人 全日本病院協会

会長 西澤寛俊

全日本病院協会は、国民に安全で質の高い医療を医療人が誇りと達成感を持って提供できるような環境整備を行う事を目的に活動しております。また、各医療機関においては、安全で質の高い、安心できる医療の提供が望まれ、病院経営の一翼を担うべき事務長職への役割期待は、ますます強まっております。このような状況下において、事務長には、必要な基本知識はもとより、情報や質の管理にいたる幅広い分野にわたっての見識とマネジメントスキルが求められ、これからの厳しい医療の生き残りかけた経営改革を提起し、経営計画を策定する能力を高めていくことが期待されております。

約一年間にわたり、当協会では、会員病院の事務長を対象に職能練磨のための「研修」を実施し、最終単位時に実施する「評価試験」に合格した者を「病院管理士」として認定いたしております。

本研修のカリキュラムは、病院経営に必要な基本知識から、一般企業の経営手法を取り入れた経営計画の策定や医療会計制度の現状、情報管理や質の管理、コスト削減を意識した物品管理や委託費の削減方法などの、事務長職に必要とされる幅広い分野を網羅しており、受講修了者の方々から毎年大変好評を得ております。また、今年度開催される第9回では、就業規則や個人情報管理などの病院法務についてのテーマを追加し、より一貫性をもたせたカリキュラムに更新いたしました。

会員病院におかれましては、すでに事務長の育成・強化のために種々ご配慮をなされてきておられると思いますが、現下の厳しい病院経営環境の中、健全な病院経営・管理の維持・向上のために会員病院からの積極的なご参加をお待ち申し上げます。



社団法人 全日本病院協会

全日本病院協会 医療従事者委員会  
日本能率協会コンサルティング



第9回(平成22年度)

## 病院事務長研修コース (病院管理士認定)

受講のご案内

ALL JAPAN HOSPITAL ASSOCIATION

### 受講要件

- 受講者は全日本病院協会の会員病院職員であること。
- 受講者は現在所属している病院/施設での職歴1年以上の病院事務長、またはこれに準ずる職歴2年以上の経験を有する方で、理事長・院長が適格と認めた方であること(各病院1名)。
- 受講者は研修会において自院の経営健全化計画を作成する為、自院の経営指標や財務諸表及び経営情報を研修会内において開示が可能であり、理事長・院長に経営戦略を提言できること。

■開講期間/平成22年5月~平成23年1月

全8単位、各単位2~3日間、1日目13時~最終日15時まで、宿泊研修

■受講料金/1カ年・全8単位 480,000円(宿泊代・一部の食事代含む)

■受講定員/40名

■会場/第1単位のみ(平成22年5月)

【研修会場】ベルサール九段 TEL:03-3346-1396

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-8-10 住友不動産九段ビル3・4F

アクセス:「九段下駅」(東西線)7番出口より徒歩3分、

「九段下駅」(半蔵門線・新宿線)5番出口より徒歩3分

【宿泊施設】ホテルヴィラフォンテーヌ九段下 TEL:03-3222-8880

〒101-0065 東京都千代田区西神田2-4-4

アクセス:「九段下駅」(東西線・半蔵門線・新宿線)5番出口より徒歩6分

第2単位~第8単位(平成22年6月~平成23年1月)

【研修会場・宿泊施設】チサンホテル浜松町 TEL:03-3452-6511

〒105-0023 東京都港区芝浦1-3-10

アクセス:JR浜松町駅より徒歩10分

■申込締切/平成22年4月15日(木)

社団法人 全日本病院協会

# 評価試験合格者には、全日本病院協会が「病院管理士」の認定証を発行

Program ●講師は変更になる場合があります。

第1単位 平成22年5月22日・23日(2日間)

## これからの病院経営と事務長の役割

●講師/慶應義塾大学医学部 池上直己、日本能率協会コンサルティング 萩原正英

医療行政の動向を踏まえ、病院経営管理者としての事務長の果たすべき役割を認識します。また、事務長としての役割を全うするために必要な論理的思考法を学びます。加えて、各事務長間の交流を深め、相互研鑽を図ります。

■内容/医療行政の動向、病院経営の現状、事務長の役割、事務長の役割を全うするための論理的思考法、事務長間の交流、相互研鑽を図ります。

■演習  
ブレインライティング手法を踏まえたグループ討議と発表

第2単位 平成22年6月19日・20日(2日間)

## 病院における制度会計と財務管理

●講師/日本能率協会コンサルティング 飯田真吾

病院経営の基礎となる医療会計制度の基本を学びます。事務長に求められる財務の基本を学び、財務的センスを、演習を通じて習得します。制度会計の分析を通じて病院の問題点の抽出と改善検討を行います。

■内容/医療会計制度の基礎、病院経営の基礎となる医療会計制度の基本を学び、財務的センスを、演習を通じて習得します。制度会計の分析を通じて病院の問題点の抽出と改善検討を行います。

■演習  
決算書(損益計算書および貸借対照表)の分析

第3単位 平成22年7月17日・18日・19日(3日間)

## 院内コミュニケーション強化に向けたコーチング

●講師/日本能率協会コンサルティング 田中 信

院内コミュニケーションの円滑化と職場の活性化に向け、事務長として必要な「コーチングとファシリテーションの基礎と応用」について、演習を中心に習得します。縦割り組織の中で有効なコミュニケーションのスキルを身につけます。

■内容/コミュニケーションの円滑化と職場の活性化に向け、事務長として必要な「コーチングとファシリテーションの基礎と応用」について、演習を中心に習得します。縦割り組織の中で有効なコミュニケーションのスキルを身につけます。

■演習  
グループ内コーチングの実践、会議運営の実践 他

第3単位-2

## これからの人事労務管理の基本と実践

●講師/日本能率協会コンサルティング 斎藤正宏

病院施設の最適な人事および労務管理に関する基本的な考え方や手法を習得します。あわせて人事制度の全体構造と機能の関連、組織管理の上で必要な職能や人材区分、今後のあるべき給与体系、人事労務管理において重要な「職員満足度向上」を理解します。

■内容/病院施設の最適な人事および労務管理に関する基本的な考え方や手法を習得します。あわせて人事制度の全体構造と機能の関連、組織管理の上で必要な職能や人材区分、今後のあるべき給与体系、人事労務管理において重要な「職員満足度向上」を理解します。

■演習  
事例をもとにした人事労務の問題解決討議

第4単位 平成22年8月7日・8日(2日間)

## 院内業務再設計に基づく要員適正化

●講師/日本能率協会コンサルティング 平林晃一

院内業務を分析し、業務の実態を「見える化」し、業務を適正化するための手法を習得します。業務の効率化の方法や部署における定員設定の方法を理解すると同時に、患者・利用者の目線で待ち時間を短縮する方法や在院日数を短縮する方法も学びます。

■内容/院内業務を分析し、業務の実態を「見える化」し、業務を適正化するための手法を習得します。業務の効率化の方法や部署における定員設定の方法を理解すると同時に、患者・利用者の目線で待ち時間を短縮する方法や在院日数を短縮する方法も学びます。

■演習  
自院の問題点を対象にした業務分析実習 他

第5単位 平成22年9月4日・5日(2日間)

## 病院情報システムや法務などの管理機能

●講師/日本能率協会コンサルティング 萩原正英、田村健二

事務・管理部門で求められる病院の管理機能について習得します。就業規則や個人情報管理などの病院法務、予算管理と連動した情報管理、情報システム導入時の企画・調査・運用に至る留意点を理解します。

■内容/就業規則、個人情報管理、病院法務、予算管理と連動した情報管理、情報システム導入時の企画・調査・運用に至る留意点を理解します。

■演習  
自院の管理機能面の問題抽出、自院の管理面の問題に対する工夫点の全体討議 他

第6単位 平成22年10月15日・16日・17日(3日間)

## 経費・委託費の削減と物品管理

●講師/日本能率協会コンサルティング 田村健二、平林晃一

費用削減の基本的考え方、その進め方を習得します。経費や委託費を題材にしても、その他の費用にも応用できる費用削減の着眼点を理解します。また、費用削減の効果を高めるために求められる物品の物品管理・現場管理・2Rの進め方も学びます。

■内容/費用削減の基本的考え方、その進め方を習得します。経費や委託費を題材にしても、その他の費用にも応用できる費用削減の着眼点を理解します。また、費用削減の効果を高めるために求められる物品の物品管理・現場管理・2Rの進め方も学びます。

■演習  
経費の費目別費用削減策検討、委託費削減策の検討、SPD等の事例発表と改善討議 等

第7単位 平成22年11月19日・20日・21日(3日間)

## 経営健全化に向けた病院経営診断と経営計画策定演習

●講師/日本能率協会コンサルティング 萩原正英

経営理念、経営方針から経営計画策定・行動計画までの流れとその進め方を習得します。病院の経営診断の進め方、課題を取り巻く外部や内部の環境分析の方法を学びます。環境分析においてリスク管理や危機管理、病院としての広報についても学びます。

■内容/経営理念、経営方針から経営計画策定・行動計画までの流れとその進め方を習得します。病院の経営診断の進め方、課題を取り巻く外部や内部の環境分析の方法を学びます。環境分析においてリスク管理や危機管理、病院としての広報についても学びます。

■演習  
事例による病院改善演習や自院の経営計画策定演習

第8単位 平成23年1月15日・16日(2日間)

## 総合演習「総合テスト、及び各院経営健全化計画発表会」

●講師/慶應義塾大学医学部 池上直己、日本能率協会コンサルティング 萩原正英

第7単位の骨子に沿って各受講者が自院の経営健全化計画を作成して第8単元に臨み、自院の健全化計画を受講者間で相互討議することにより、他院の知見やノウハウを相互に学びとります。

■内容/第7単位の骨子に沿って各受講者が自院の経営健全化計画を作成して第8単元に臨み、自院の健全化計画を受講者間で相互討議することにより、他院の知見やノウハウを相互に学びとります。

●全8単位修了者には「修了証」授与、評価試験合格者には病院管理士の「認定証」を発行いたします。